



最新マンスリーecoニュース&トピックス

・最近のニュース

食品廃棄物等及び食品ロスの発生量の推計値(平成30年度)を公表 2021.04.27/環境省

環境省は、平成30年度の食品廃棄物等及び食品ロスの発生量の推計結果を公表した。事業系食品廃棄物については食品リサイクル法に基づく事業者からの報告等をもとに、家庭系食品廃棄物については市町村に対する実態調査等をもとに、平成30年度の食品廃棄物等の発生量を推計したところ約2,531万トンと推計された。また、このうち本来食べられるにも関わらず廃棄されている食品(食品ロス)は約600万トンと推計された。

環境法改正情報

■食品廃棄物等多量発生事業者の定期の報告に関する省令の一部を改正 2021.04.30

地域における食品廃棄物等の発生量及び再生利用の実施量をより細かく把握し、国と地方公共団体が連携して地域ごとの食品廃棄物等の再生利用を促進する為に、食品廃棄物等の発生量及び再生利用の実施量を都道府県ごとに国に報告されるよう食品廃棄物等多量発生事業者の定期の報告に関する省令を令和元年7月に一部改正した。一方、定期報告は、食品関連事業者にとって過度の事務負担につながらないよう、過去の定期報告を通じて把握が可能な項目等について、定期報告の内容を合理化するための様式改正を行うこととした。

Ecobiz/ecolife エコBiz/エコライフ

エコイトの取り扱い品目

机や椅子1台の回収から、事務所移転に伴う大量な廃棄物の処理・運搬まで対応致します。

臨時のゴミ



場合によっては不用品を一部買い取りする事も出来ますので、廃棄経費の削減につながります。また、賞味期限の切れた廃食品や飲料物の処理、イベント開催に伴って発生するディスプレイ品や生ゴミ等の処理も対応いたします。

日常のゴミ



あらゆる事業活動において日々発生する日常ゴミ。当社は、皆様が排出されたゴミを、ただ単に回収するのではなく、リサイクル率アップにつながる分別を導入し、廃棄物処理料のコスト削減のお手伝いをさせていただきます。また、日祝祭日の回収や屋内からの運び出し等のサービスも喜んで対応させていただきます。



Try for tomorrow
「明日の地球の為に、
今できること」

分別宣言



特長1: 廃棄物の処理をワンストップで提供可能!!

「可燃ゴミはA社」「産業廃棄物はB社」……、「粗大ゴミが出たら新しい業者を探して……」、「その都度、相見積もりを取って……」、「こんな感じで無駄な業務に追われていませんか? 安い業者さんだけ絞って絞ってバラバラに発注していると、複数の業者と煩雑な事務手続きや支払い、依頼打合せ等の対応をその業者ごとに行わなければならない、無駄な時間を費やし、業務を知らず知らずのうちに圧迫しています。→次号へ続く……

お問い合わせ

お気軽にお問い合わせください

0120-42-8081

お問い合わせはこちら

営業に役立つ
環境用語と豆知識

【リサイクル率】

発生した廃棄物のうち、回収した資源量の割合である。計算式は、リサイクル率=(直接資源化量+中間処理後の資源再生利用量+集団回収資源量)/(ごみ処理量+集団回収量)。

ロゴマーク

中央のグリーンの球体は「地球」=大地、外側のブルーの半円は「水」、白の半円(欠けていて見えない部分)は「空気」をシンボライズしたもの。当社の環境問題に対する積極的な取り組みを表現しています。